

2021年11月8日

4K 入出力対応エッジブレンディングプロセッサ/幾何学補正プロセッサ
『GeoBox UD100 シリーズ』 および 『UD101L』 発売



発売日：2021年11月10日（水）

ジャパンマテリアル株式会社（代表取締役社長：田中久男、三重県三重郡）は、台湾 VNS 社開発の 4K 入出力対応エッジブレンディングプロセッサ『GeoBox UD100 シリーズ』および幾何学補正プロセッサ『GeoBox UD101L』を 11 月 10 日（水）に発売いたします。

本製品は、ハードウェアによるエッジブレンディング（光量調整）や幾何学補正機能により、4K プロジェクターによるシームレスなマルチプロジェクションを実現します。来る 11 月 17 日（水）～19 日（金）に幕張メッセにて開催される音と映像と通信のプロフェッショナル展「Inter BEE 2021」にて展示予定です。

<製品ラインナップ>

シリーズ名/製品名		主な機能		出力数	市場想定売価
		幾何学補正	光量調整		
GeoBox UD100 シリーズ	GeoBox UD101	○	○	1 出力	250,000 円
	GeoBox UD102	○	○	2 出力	440,000 円
	GeoBox UD103	○	○	3 出力	600,000 円
	GeoBox UD104	○	○	4 出力	760,000 円
GeoBox UD101L		○	—	1 出力	210,000 円

4K 入出力対応エッジブレンディングプロセッサ

4K プロジェクターや 4K ソースと組み合わせて、高精細かつシームレスなマルチプロジェクションを実現します。複数のプロジェクターが投写して重なるエリア（オーバーラップエリア）の光量を水平・垂直方向に調整できるエッジブレンディング機能（※）や、幾何学補正機能を搭載。リモコン、RS-232、USB、ネットワーク経由による外部制御も可能です。

（※）UD101L にエッジブレンディング機能は搭載していません。

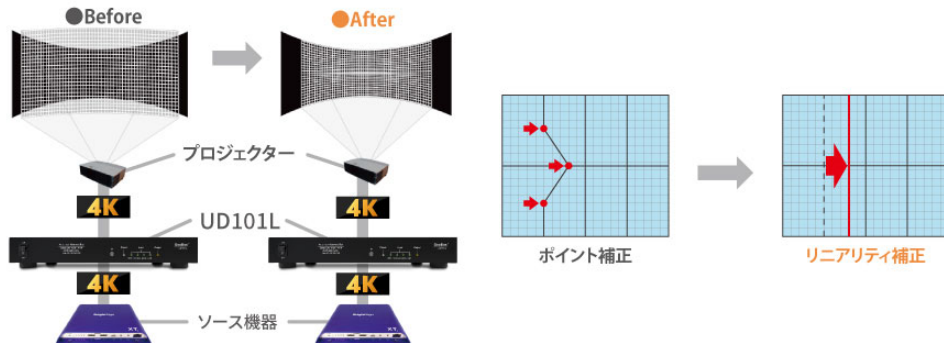




多彩な機能で美しいマルチプロジェクションを実現

幾何学ひずみ補正

投写エリアに幾何学補正の起点となるポイントを最大 153 点 (17×9) 表示させて制御し、フラットではないスクリーンへの投写を実現します。また、直線的に調整するリニアリティ補正にも対応します。

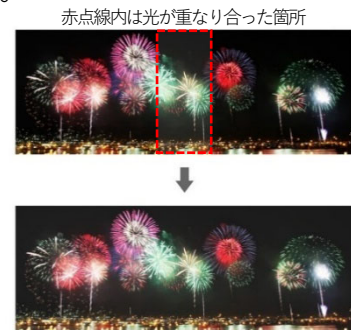


RGB 個別ガンマ調整 (※UD100 シリーズのみ)

ブレンディングエリアの RGB ガンマを R・G・B 個別に補正できます。

ブラックレベル補正 (※UD100 シリーズのみ)

オーバーラップエリアでは、プロジェクターの光が重なり合うため、非オーバーラップエリアのブラックに比べ、わずかに薄く (ややグレーがかったように) なります。本製品のブラックレベル補正は、非オーバーラップエリアのブラックレベルを、オーバーラップエリアのグレーに近づける機能です。



オーバーラップ機能

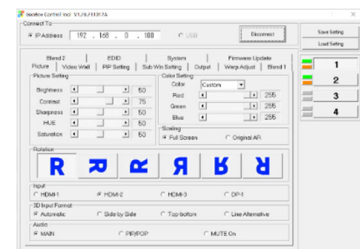
複数のプロジェクターでマルチ画面を投写する場合、重ね合わせ部分に入力した映像を生成できます。



新ソフトウェア「GCT」で幾何学補正設定が簡易化

専用ソフトウェア「GCT (GeoBox Control Tool)」をインストールした PC から USB またはネットワーク経由で、各種設定、設定値の保存・呼出、レポート・IN/OUT のリアルタイムステータス監視、ファームウェアのアップデートを実行できます。また、本機で設定した幾何学補正データの再編成も可能です。

幾何学補正データを本体へ保存する手順が、従来モデルに比べ簡易化されました。さらに、幾何学補正の設定可能な最大ポイント数が本体とソフトウェアで同一となり、曲面スクリーンを使用する場合でも、本体で幾何学補正設定の微調整が可能です。



お問合せ先

ジャパンマテリアル株式会社 グラフィックスソリューション事業部 グラフィックスソリューション部
〒102-0082 東京都千代田区一番町 5-3 アトラスビル 4 階

E-mail: sales-IT@j-material.jp URL: <https://www.jmgs.jp> (グラフィックスソリューション部専用 HP)

※当事業部では、従業員の在宅勤務を実施しております。お問い合わせはメールまたはWEBサイトのお問い合わせフォームよりお願いいたします。お手数をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

※記載されている事柄は、予告無しに変更される場合があります。※記載された商品名は各社の商標または、登録商標です。